

ふれあいめーる かつま

コミュニティ情報

平成 28 年 8 月 15 日号 (第 49 号)

勝間コミュニティ推進協議会発行

パソコンでご覧になるには・・・『周南市コミュニティ推進協議会』ホームページ

[周南市コミュニティ](#) で検索!

資源回収について

勝間コミュニティ推進協議会では、今年度も資源回収を行います。回収品目は重要な資源となりますので、ゴミとして捨てずに回収にご協力ください。

なお、資源回収の収益は勝間コミュニティ推進協議会の資金として「勝間ふれあい祭り」、「大どんど焼き」などに有効に活用させていただきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日時：平成 28 年 9 月 10 日 (土)

【雨天決行、台風中止】

当日の天候による決行、中止のご確認は
勝間ふれあいセンター (92-0043) まで
お願いいたします



※当日午前 7 時から 9 時の間に
各自治会のゴミ収集場所に出してください

回収品目：アルミ (缶、サッシなど)

自転車

雑誌

段ボール

新聞 (チラシ含む)

ペットボトル (清涼飲料、調味料、酒類)



※雑誌、段ボール、新聞は、混ぜずに別々にまとめてください

ペットボトルのキャップは必ずはずして出してください

ペットボトルのラベルは取り外さなくても結構です

これからの行事予定

11月13日(日)	勝間ふれあいまつり
12月上旬	勝間小学校『昔遊び授業』への参加
1月7日(土)	大どんど焼き
2月	4団体合同資源回収
未定	福祉部 視察研修

防災コラム

一日前プロジェクト

内閣府では、災害対応の経験や被災体験を事前の備えの知恵にして災害被害を軽減するために展開している『一日前プロジェクト』で、災害に遭われた方々に『災害の一日前に戻れるとしたら、あなたは何をしますか』との問いかけをしています。プロジェクトのホームページ（[一日前プロジェクト](#) で検索！）には体験談を題材とした教本などが掲載されており、山口県で災害に遭われた方の体験談も紹介されています。その中からエピソードを一つ。

『前もって避難の方向を決めていた～山崩れに迷わず避難、命助かる～』

宇部市 40代 男性（平成21年 中国・九州北部豪雨）

あるお宅の話なのですが・・・(中略)・・・山の方で音がしたんですね、ゴーンゴーンって。「あれ？何でだろう？」と思って見たら、まさに山が崩れてきていて、土石流がダーッと押し寄せてきていたのです。

で、「こりゃいけん」と思って、ご主人はステテコとランニング一枚だったんですけど、パッとシャツをつかんで、奥さんと一緒に道の無い裏山に逃げ込んだんですよ。「何でそっちに逃げたんですか」って聞いたら、「家を建てた時に、何かあったらどこに逃げるか？ひとつは裏山もあるな」とご夫婦で話し合っていたとのこと。

道ばたに車を置いていましたが、そこは土石流の流れる方向にありました。もし、道の方に逃げていたら、絶対命はなかったと思いますよ。

今自分がどんなところに住んでいて、どういう危険性があるのか、過去に地域でどんなことがあったのかなどをそれぞれが学んでおけば、そのために何を備えるか、どこに逃げるのかを具体的に考えていくことができますよね。大切なのは、具体的に考えるということと自分の身は自分で守るという姿勢だと思います。